

# 秋永委員提出資料

Advancing Science and Technology for Global Happiness

## 自己紹介：秋永名美

修士（サステナビリティ学）  
株式会社リバネス  
地域開発事業部 サイエンスブリッジコミュニケーター



Bridge communicator in between science – local issues



### 大学院の研究テーマ @岩手県釜石市

「東日本大震災被災集落における、帰村と地域再建に対する住民の意識と行動に関するエスノグラフィ調査」  
“Ethnographic study on revitalization of northern part of Japan affected by 3.11 Tsunami and earthquake”

### ESD等に関する国際カンファ:

- Joined Intensive Program in Sustainability Science, Asian Program of Incubating Environmental Leaders (2011-2012)
- The UNESCO World Conference on ESD (2014)
- ASEAN Young Leaders Summit (2015)
- Japan Committee of UNESCO (2015)
- ESD全国フォーラム(2019)



# UNESCO November 6<sup>th</sup> ~ 13<sup>th</sup>, 2014 World Conference on ESD



Leave a Nest Co., Ltd.

Advancing Science and Technology for Global Happiness

Confidential

## 地球規模課題の解決を目指す「研究者」集団 株式会社リバネス

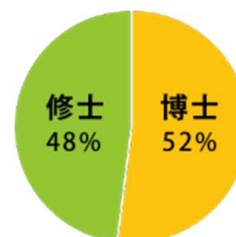
### 理念「科学技術の発展と地球貢献を実現する」

専門性

農学・生命科学・生物学・機械工学・

電子工学・情報工学・薬学・医学・心理学など

スタッフ約70名全員が修士 or 博士号取得



構成比 (2014年3月現在)

国内5拠点

東京 大阪  
熊本 沖縄  
鶴岡

海外子会社

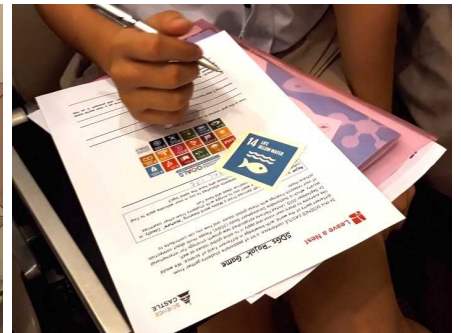




# ESDに関わる取組み

教育プログラム開発

ユース・教育者連携



▲ 最先端の科学技術を伝える実験教室を国内外各地で開催

▲ 課題解決に挑戦する中高生研究者を集めたカンファレンスの開催  
\*シンガポール・マレーシア・日本の学生がSDGs17の各テーマについて、自分たちの知識を組み合わせる議論を行った

▶ 教員向け（左：国内・日本語）、中高生向け（右：東南アジア・英語）定期刊行誌の作成配布。ESDやSDGsを教育に取り込むための考え方を共有する特集。



# ESDに関わる取組み

教育プログラム開発

プラットフォーム構築

## リバネスがハンズオンする東南アジアのエドテックベンチャー

	Leave a Nest Group	MyCRO Sdn. Bhd.	GaraSTEM Inc.	CV Indobot	Wela Online. Corp
Startups					
	日本	マレーシア	ベトナム	インドネシア	フィリピン
Solution and products	NEST教育 先端研究型教育	マレーシア国産 3Dプリンター	ロボティクス・ プログラミングキット	エンジニア育成 オンライン講座	教員と保護者に安心 を届けるLMS

▲ 東南アジアの教育課題解決に取り組むベンチャー企業の支援による、教育プログラム・キットの地域浸透（設備環境や予算に制限のある遠方地域の学校へ）、連携した実験教室・教員研修の企画実施